

平成30年度第1回大阪府立高槻支援学校 学校運営協議会記録

平成30年5月11日（金）

10:00～12:00

於：本校2階図書室

出席者：＜委員＞伊丹昌一（会長）、山田義昭（副会長）、内本繁、福井勇、平尾陽、和田佳樹

＜学校＞福井校長、吉田准校長

＜事務局＞原田事務長、明石教頭、加藤教頭、村山首席、中村首席、
佐藤（首席）部主事、秋鹿部主事、吉岡（首席）部主事

傍聴者：0名

- 1 授業見学（高等部、小学部、中学部）及び校内見学
- 2 校長挨拶 福井校長
- 3 運営協議会委員及び事務局等の紹介
- 4 運営協議会会長選出
- 5 運営協議会実施要項の承認及び今年度の会議予定
- 6 平成30年度学校経営計画についての承認
- 7 保護者からの意見書について
- 8 准校長あいさつ 吉田准校長

*上記のとおり、報告等を行い、各委員より次のように意見をいただいた。

- ・個別の教育支援計画や個別の指導計画に、合理的配慮の内容やその理由を記述するようになっている。大阪府教育センターが様式例を示しているので、そちらを参考に本校の個別の教育支援計画や個別の指導計画の改善充実につなげてほしい。
- ・地域の支援教育力の向上へ向けて「高槻支援ナビセンター」の取組を進めていることがわかった。支援の対象として、小・中学校はもちろん、学童保育や私立学校、放課後等ディサービス事業所等との連携も図ってほしい。
- ・教職員の時間外勤務の縮減に関して、業務の配分見直しや管理職からの呼びかけの工夫等とともに休憩時間の確保などに努め、取組を進めていることがわかった。いわゆる「サービス残業」を教職員が行わないよう、子どもたちを元気にする健康的な教職員であるための健康管理に取り組んでいただきたい。
- ・高槻支援学校の進路指導結果において、就労する卒業生の割合が高まってきている。さらに企業就労ではなくても、将来の就労をめざした進路先を選択する卒業生が増加している。このことから学校改善が進んでいると考える。今後も校外での企業実習等に積極的に生徒を参加させるとともに就労した卒業生の定着支援に取り組んでいただきたい。
- ・本運営協議会が、本校の教職員の任用等についても協議することがわかった。今後は学校組織に関する内容について議論を進めることも視野にいれたい。
- ・障がいのある児童生徒たちに「生きる力」をいかに身に付けさせるのかが学校教育に問われている。その推進に当たってはさまざまな関係機関が子どもたちを支えていく「チーム学校」という体制づくりを進め対応していく流れになっている。平成30年度の学校経営計画についてその流れに沿った計画となっていると考えられるので、本計画を承認したい。

*今後の開催予定

第2回 平成30年10月17日（水） 第3回 平成31年2月14日（木） 10:00～